

森林土木木製構造物暫定施工歩掛 (平成11年4月5日付け11-8林野庁指導部計画課長通知)
一部改正新旧対照表

(下線部は改正部分)

改 正 後	現 行
<p>別紙 森林土木木製構造物暫定施工歩掛</p> <p>暫定歩掛の取扱いについて (略)</p> <p><u>森林土木木製構造物暫定施工歩掛一覧表</u></p> <p><u>1 治山ダム工</u> <u>1-1 丸太谷止工</u> <u>1-2 木製治山施設 (治山ダム)</u> <u>1-3 木製ダム工</u> <u>1-4 木製床固工</u> <u>1-5 木製ダム工 (鉄芯連結タイプ (Ⅲ型))</u> <u>1-6 木製治山ダム工 (オールウッド)</u></p> <p><u>2 護岸工</u> <u>2-1 木柵護岸工</u> <u>2-2 ウォーターブロック工</u> <u>2-3 ウッドボックス</u> <u>2-4 ハーフボックス</u> <u>2-5 鉄芯木籠工</u></p> <p><u>3 水叩工</u> <u>3-1 木製沈床工</u> <u>3-2 木製沈床工</u> <u>3-3 木工沈床工</u> <u>3-4 木工沈床工</u></p> <p><u>4 流路工</u> <u>4-1 木製流路工 (三角枠型)</u> <u>4-2 木製流路工 (三面丸太型)</u> <u>4-3 木製流路工 (三面丸太立使い)</u> <u>4-4 木製流路工 (二面丸太)</u> <u>4-5 木製流路工 (二面丸太立使い)</u> <u>4-6 木製流路工 (L. H鋼+丸太)</u> <u>4-7 木製流路工 (丸太+特殊かご)</u> <u>4-8 鉄芯木籠工</u></p> <p><u>5 土留工・擁壁工</u> <u>5-1 ウッドウォール</u> <u>5-2 木製土留工</u> <u>5-3 木製土留工 (フリーウッドウォール)</u> <u>5-4 木製トライアングル土留工</u> <u>5-5 片枠工</u> <u>5-6 方格木枠工</u></p>	<p>別紙 森林土木木製構造物暫定施工歩掛</p> <p>暫定歩掛の取扱いについて (略)</p> <p>(新設)</p>

- 5-7 合掌枠工
- 5-8 片法枠工
- 5-9 丸太中詰石工
- 5-10 丸太積工 (1.5型)
- 5-11 木製井桁工
- 5-12 丸太積式土留工
- 5-13 木製枠工
- 5-14 交換型丸太擁壁工
- 5-15 木製ブロック積工
- 5-16 長格木枠工
- 5-17 長格木枠工
- 5-18 組ブロック積工
- 5-19 中丸太積土留工
- 5-20 木製土留工
- 5-21 パネル式簡易丸太枠工
- 5-22 現地発生材利用大型丸太積工
- 5-23 木製補強土壁工
- 5-24 木製補強土壁工
- 5-25 木製土留工
- 5-26 間伐材二重井桁枠工 (土留工)
- 5-27 階段土留め緑化柵工 (全天候フォレストベンチ)

6 型枠工

- 6-1 木製型枠工
- 6-2 木製特殊型枠工
- 6-3 コンクリート用丸太型枠工
- 6-4 木製修景材工 (2タイプ)
- 6-5 木製化粧板設置工
- 6-6 落とし込み型枠工
- 6-7 木製残存型枠 (3面挽き) 工 被り対応型
- 6-8 竹製残存型枠工
- 6-9 竹製残存型枠工 (パネル式)
- 6-10 残存型枠工 (角材式)
- 6-11 残存型枠工 (間伐材・軽量鋼製枠複合式)
- 6-12 合板残存型枠工 (軽量鋼製枠複合式)
- 6-13 高耐久木製残存型枠 (落とし込み式)

7 水路工

- 7-1 丸太積水路工
- 7-2 丸太積水路工
- 7-3 丸太積水路工
- 7-4 間伐材二重井桁枠工 (水路工)

8 法面保護工

- 8-1 丸太法面保護工
- 8-2 丸太伏工
- 8-3 盛土安定工
- 8-4 木材併用法枠工
- 8-5 T型盛土安定工
- 8-6 盛土丸太伏工

- 8-7 丸太伏工 (連結材使用)
- 8-8 木製鉄芯軽量法枠工
- 8-9 木製法面保護工
- 8-10 軽量法枠工
- 8-11 竹チップ吹付工
- 8-12 丸太伏工 (ユニット式)
- 8-13 丸太伏工
- 8-14 切土丸太伏工
- 8-15 盛土安定工
- 8-16 木製パネル伏

9 補強土工

- 9-1 木製補強土壁工
- 9-2 木製補強土壁工

10 柵工

- 10-1 竹柵工
- 10-2 ウッドパネル
- 10-3 パネル式木柵工
- 10-4 ワンタッチウッドイ柵工
- 10-5 間伐材型枠利用柵工
- 10-6 L型筋工
- 10-7 丸太柵工 (インサート付きL型側溝)
- 10-8 土砂流出防止柵
- 10-9 丸太柵工 (薄表土型)
- 10-10 竹柵工

11 丸太筋工

- 11-1 丸太積筋工 (ウッドカフス)
- 11-2 ワンタッチウッドイ筋工
- 11-3 板筋工
- 11-4 六甲式丸太積苗工
- 11-5 竹筋工
- 11-6 木材チップ詰植生土のう
- 11-7 丸太筋工 (A) (2段積)
- 11-8 丸太筋工 (B) (3段積)
- 11-9 ウッド筋工 (鉄筋挿入型)
- 11-10 ウッド筋工 (簡易型)

12 防風工

- 12-1 防風工
- 12-2 防風工
- 12-3 防風柵工
- 12-4 防風ネット工
- 12-5 防風垣工
- 12-6 防風垣工
- 12-7 丸太防風柵工
- 12-8 防風工パネル (パネル型防風工)

13 静砂工・覆砂工

- 13-1 丸太静砂工
- 13-2 丘頂垣工
- 13-3 静砂垣工
- 13-4 静砂垣工
- 13-5 静砂垣工
- 13-6 イカダ式砂地安定工

14 落石防護工

- 14-1 落石防止工
- 14-2 落石防止緩衝工
- 14-3 木集型ロックフェンス

15 路面・路盤工

- 15-1 木製横断溝
- 15-2 丸太横断溝
- 15-3 丸太路盤基礎工

16 路肩・防護柵工・視線誘導等

- 16-1 ウッドガードレール
- 16-2 木製ガードレール
- 16-3 木製ガードレール
- 16-4 丸太安全防護柵
- 16-5 安全柵工
- 16-6 転落防止柵
- 16-7 木製防護柵
- 16-8 木製手すり工
- 16-9 ウッドカーブ
- 16-10 木製デリネーター
- 16-11 木製ガードレール工
- 16-12 境界柵工
- 16-13 木製歩行者・自転車用防護柵
- 16-14 高耐久性木製転落防止柵

17 排水施設

- 17-1 丸太集水ます工
- 17-2 木製側溝
- 17-3 木製グレーチング
- 17-4 流木除け工
- 17-5 小径ユニット丸太工
- 17-6 水抜き閉塞防止工
- 17-7 木製側溝蓋
- 17-8 丸太粹水叩工
- 17-9 暗渠工（木材チップ）

- 18 木橋工
 - 18-1 木製歩道橋
 - 18-2 木製橋梁工
 - 18-3 太鼓橋工
 - 18-4 木製片栈道工
 - 18-5 間伐材強化桁工

- 19 階段・歩道工
 - 19-1 ウッドステップ
 - 19-2 木道
 - 19-3 木片歩道

- 20 標識工
 - 20-1 木製案内板
 - 20-2 木製案内板

- 21 その他
 - 21-1 丸太洗掘防止工
 - 21-2 ピラミッド杭工
 - 21-3 スノーレーキ
 - 21-4 梯子胴木基礎工
 - 21-5 間伐パネル
 - 21-6 グライド防止三角枠工
 - 21-7 獣害防止柵工 (アグリガード)
 - 21-8 多用途木製柵
 - 21-9 竹製補強土壁工

森林土木木製構造物施工事例

- 1 治山ダム工
 - 1-1 (略)
 - 1-2 木製治山施設 (治山ダム)

特徴 (略)

施工場所 (略)

施工方法 (略)

標準図 (略)

材料・歩掛表

支保工組立設置 TAタイプ歩掛表 (1基当たり)

名称	形状・寸法	単位	数量	摘要
支保工組立設置	普通作業員	人	0.4	
トラッククレーン	油圧伸縮ジブ型4.9t吊り	h	1.0	
ボルト	ボルト穴あけ・締め付け	箇所	78	
結束線	鉄線結束	〃	16	
カスガイ	カスガイ打込	〃	163	
吸出防止材	吸出防止材布設	m ²	8	
計				

森林土木木製構造物施工事例

- 1 治山ダム工
 - 1-1 (略)
 - 1-2 木製治山施設 (治山ダム)

特徴 (略)

施工場所 (略)

施工方法 (略)

標準図 (略)

材料・歩掛表

支保工組立設置 TAタイプ歩掛表 (1基当たり)

名称	形状・寸法	単位	数量	摘要
支保工組立設置	普通作業員	人	0.4	
トラッククレーン	油圧伸縮ジブ型4.9t吊り	h	1.0	
ボルト	ボルト穴あけ・締め付け	箇所	78	
結束線	鉄線結束	〃	16	
カスガイ	カスガイ打込	〃	163	
吸出防止材	吸出防止材布設	m ³	8	
計				

2 ～ 4 (略)

5 土留工・擁壁工

5-1 ～ 5-12 (略)

5-13 木製枠工 (略)

(削る。)

5-14 交換型丸太擁壁工 (略)

5-15 木製ブロック積工 (略)

5-16 長格木枠工 (略)

5-17 長格木枠工 (略)

5-18 組ブロック積工 (略)

5-19 中丸太積土留工 (略)

5-20 木製土留工 (略)

5-21 パネル式簡易丸太枠工 (略)

5-22 現地発生材利用大型丸太積工 (略)

5-23 木製補強土壁工 (略)

5-24 木製補強土壁工 (略)

5-25 木製土留工 (略)

5-26 間伐材二重井桁枠工 (土留工) (略)

5-27 階段土留め緑化柵工 (全天候フォレストベンチ) (略)

6 型枠工

6-1 ～ 6-3 (略)

6-4 木製修景材工 (2タイプ)

特徴 (略)

施工場所 (略)

施工方法 (略)

標準図 (図略)

材料・歩掛表

(表略)

備考 1 ～ 3 (略)

4 足場については、森林整備**保全事業標準歩掛 8-5**足場工に準じ計上するものとし、直面施工は枠組足場、斜面施工は単管傾斜足場を標準とする。

5 ・ 6 (略)

6-5 木製化粧板設置工

(削る。)

6-6 落とし込み型枠工

6-7 木製残存型枠 (3面挽き) 工 被り対応型

6-8 竹製残存型枠工

6-9 竹製残存型枠工 (パネル式)

6-10 残存型枠工 (角材式)

6-11 残存型枠工 (間伐材・軽量鋼製枠複合式)

6-12 合板残存型枠工 (軽量鋼製枠複合式)

2 ～ 4 (略)

5 土留工・擁壁工

5-1 ～ 5-12 (略)

5-13 木製枠工 (略)

5-14 木製枠工 (略)

5-15 交換型丸太擁壁工 (略)

5-16 木製ブロック積工 (略)

5-17 長格木枠工 (略)

5-18 長格木枠工 (略)

5-19 組ブロック積工 (略)

5-20 中丸太積土留工 (略)

5-21 木製土留工 (略)

5-22 パネル式簡易丸太枠工 (略)

5-23 現地発生材利用大型丸太積工 (略)

5-24 木製補強土壁工 (略)

5-25 木製補強土壁工 (略)

5-26 木製土留工 (略)

5-27 間伐材二重井桁枠工 (土留工) (略)

5-28 階段土留め緑化柵工 (全天候フォレストベンチ) (略)

6 型枠工

6-1 ～ 6-3 (略)

6-4 木製修景材工 (2タイプ)

特徴 (略)

施工場所 (略)

施工方法 (略)

標準図 (図略)

材料・歩掛表

(表略)

備考 1 ～ 3 (略)

4 足場については、森林整備**必携 7-4**足場工に準じ計上するものとし、直面施工は枠組足場、斜面施工は単管傾斜足場を標準とする。

5 ・ 6 (略)

6-5 木製化粧板設置工

6-6 まく板型枠工

6-7 落とし込み型枠工

6-8 丸太残存型枠 (3面挽き) 工 被り対応型

6-9 竹製残存型枠工

6-10 竹製残存型枠工 (パネル式)

6-11 残存型枠工 (角材式)

6-12 残存型枠工 (間伐材・軽量鋼製枠複合式)

6-13 合板残存型枠工 (軽量鋼製枠複合式)

6-13 高耐久木製残存型枠（落とし込み式）

特徴

- ・高耐久保存処理した国産材を利用しているため、長期の耐久性があり周辺環境や景観を長期間保持できる。
- ・部材が軽量なため運搬は容易。
- ・コンクリート打設後、脱枠の必要がないので省力化が図られる。

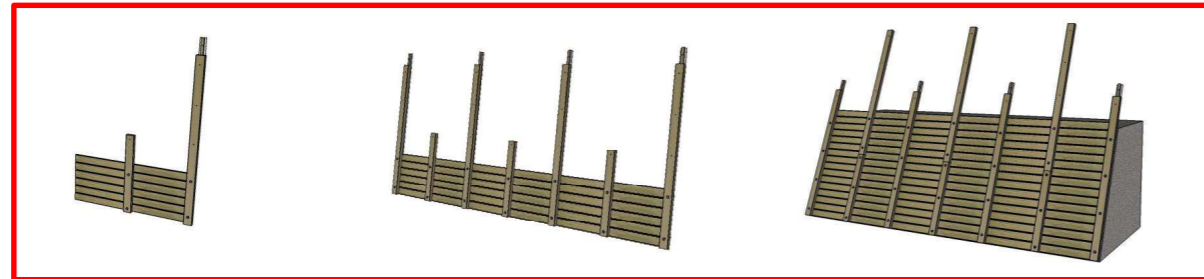
施工場所

- ・治山ダム、護岸工、土留工などコンクリート構造物に適用可能である。
- ・景観に配慮を求められる箇所に適している。

施工方法

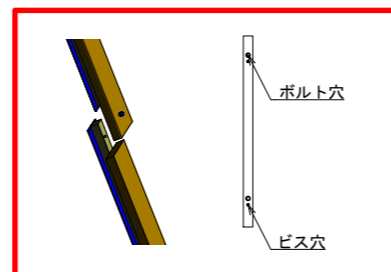
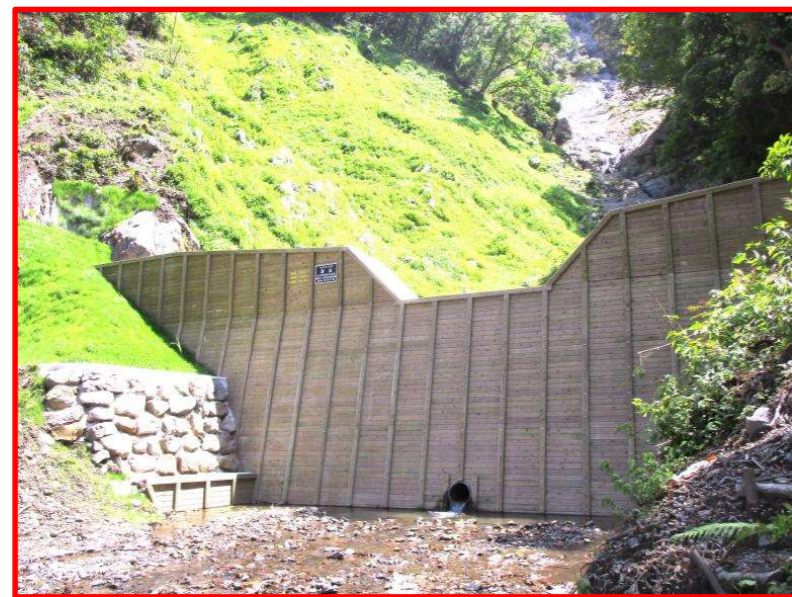
- ・H型形状の柱の間に壁材を落とし込む方法の型枠である。
- ・型枠の固定方法は合板型枠と同様である。

施工手順



- ① 1段目用の半パネル ② 半パネルを所定の勾配で設置 ③ H柱を打設高に応じて継ぎ足してプレートをビス止めする。H柱に壁材の落とし込み、中間柱で壁材を固定。以後繰り返す。

H柱の継ぎ足し部分 プレート

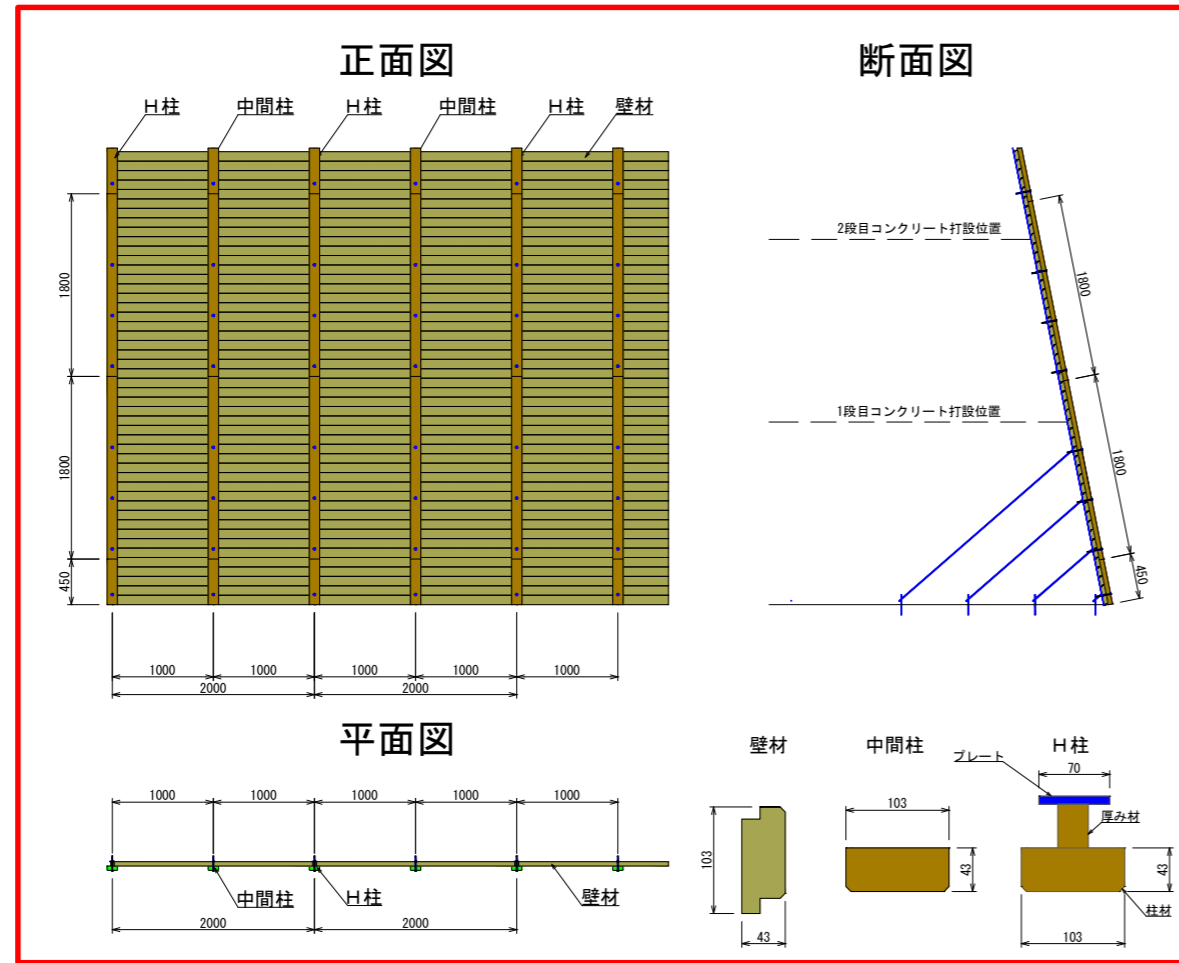


完成

施工地：鹿児島県鹿屋市大籠柄地内
事業名：大籠柄5治山工事(関連災)
施工主体：九州森林管理局 大隈森林管理署

(新設)

標準図
(単位：mm)



材料・歩掛表

(100 m²当たり)

名称	規格	単位	数量	摘要
型枠部材	長期耐久性構造木材 (インサイジング+圧縮処理加工+ACQ 加圧注入処理)	m ²	105	ロス率は5%
世話役		人	2.07	
型枠工		人	7.85	
普通作業員		人	6.67	
諸雑費		%	15	

備考 1 諸雑費は、電気ドリル、木材の切揃え及び資材の荷揚げに係る機械経費、型枠固定材、型枠セパレーター接合金具一式等型枠固定費用であり、労務費の合計額に上表の率を乗じた金額を計上する。

2 上記歩掛には 20m 程度の資材小運搬を含む。

7 ~ 10 (略)

11 丸太筋工
11-1 ~ 11-9 (略)
11-10 ウッド筋工 (簡易型)

特徴 (略)

7 ~ 10 (略)

11 丸太筋工
11-1 ~ 11-9 (略)
11-10 ウッド筋工 (簡易型)

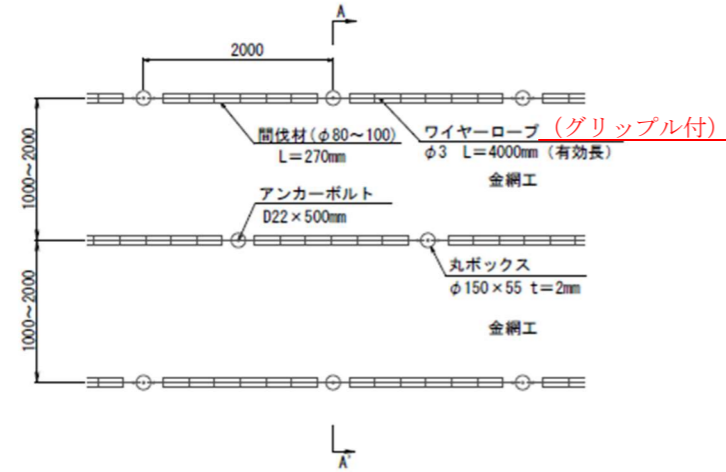
特徴 (略)

施工場所 (略)

施工方法 (略)

標準図 (単位: mm)

アンカー L=500mm



アンカー L=1000mm

(図略)

材料・歩掛表 (略)

12 ~ 16 (略)

17 排水施設

17-1 丸太集水ます工

施工場所 (略)

施工方法 (略)

標準図 (図略)

材料・歩掛表

名称	規格	単位	数量	摘要
杭	木 10cm×1.30m	本	4	
縦	木 10cm×1.10m	本	5	丸太はカラマツ材
横	木 10cm×1.20m	本	19	
鉄	線 3.2mm なまし (10#)			

(1基当たり)

名称	形状・寸法	単位	数量	摘要
普通作業員		人	1.40	

備考 本歩掛には、床堀を含む。ただし、材料費は別途計上する。

17-2 ~ 17-9 (略)

18 ~ 21 (略)

木製構造物パーツ化歩掛 (作業種別歩掛) (略)

附 則

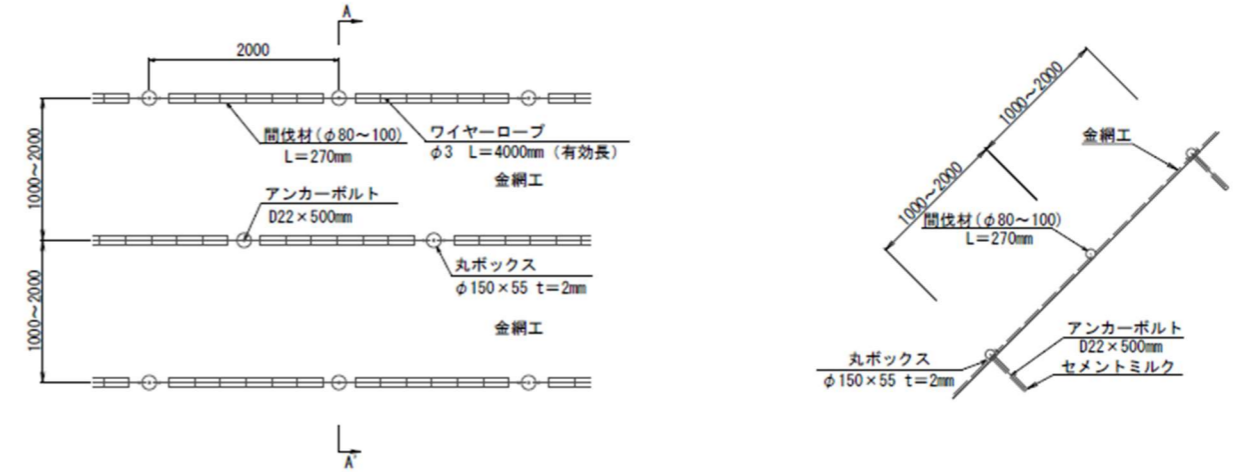
この通知は、令和8年4月1日から施行する。

施工場所 (略)

施工方法 (略)

標準図 (単位: mm)

アンカー L=500mm



アンカー L=1000mm

(図略)

材料・歩掛表 (略)

12 ~ 16 (略)

17 排水施設

17-1 丸太集水ます工

施工場所 (略)

施工方法 (略)

標準図 (図略)

材料・歩掛表

名称	規格	単位	数量	摘要
杭	木 10cm×1.30m	本	4	
縦	木 10cm×1.10m	本	5	丸太はカラマツ材
横	木 10cm×1.20m	本	19	
鉄	線 3.2mm なまし (10#)			

(1基当たり)

名称	形状・寸法	単位	数量	摘要
普通作業員		人	1.40	

備考 本歩掛には、床堀を含む。ただし、材料費は別途計上する。

17-2 ~ 17-9 (略)

18 ~ 21 (略)

木製構造物パーツ化歩掛 (作業種別歩掛) (略)